

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

衛藤中山設計は、社会や時代の需要に応える建築物を提案し、その時の最適を実現し続けることで豊かな都市の発展に寄与いたします。また、従業員の働きがいを向上し、豊かな生活ができる企業を目指します。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	地域の気候風土(自然エネルギー)を理解して、サステナブルな街づくりに貢献する	設計者全員が自然エネルギーを理解し、設計業務に組み込む。	知名町庁舎でZEBreadyを実現した
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	コンプライアンスに沿った健全な設計を行い、関わりあう全ての人に対して責任を持つ	社員全員が設計業務に係るコンプライアンスを理解し、業務に活かす。	施主に当社の設計方針を契約時に必ず伝える
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	地場産業(木材等)を積極的に採用し、地域産材をアピールして地域に貢献する	設計者全員が地域産材を積極的に採用する。	曾於市公民館で地域産材を利用した

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

自然エネルギーを採用した建物、地域産材を存分に取り入れた建物を実現することで、目標を達成できました。また、社員教育として、弊社のコンプライアンス研修会は定期的に行っています。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	地域の気候風土(自然エネルギー)を理解して、サステナブルな街づくりに貢献する	昨年と同様に継続したい。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	コンプライアンスに沿った健全な設計を行い、関わりあう全ての人に対して責任を持つ	昨年と同様に継続したい。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	地場産業(木材等)を積極的に採用し、地域産材をアピールして地域に貢献する	昨年と同様に継続したい。

・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。